

一般質問 古谷 眞司 議員

役場周辺施設の再整備はどうする

町長 機能的、効率的な方法を年度内に報告をする



文化福祉センター



青少年センター



保健福祉会館

問

役場庁舎建替えにより、役場周辺施設を町民の利便性の向上、また経費抑制のために機能集約など施設整備が必要と考える。以下の3点を伺う。

- ①文化福祉センターの今後の整備計画。
- ②老朽化の激しい青少年センター、世代交流センターの整備計画。
- ③一部機能が新庁舎に移行になると思われる保健福祉会館、役場分庁舎の計画。

町長

①エレベーターの設置の声もあるが費用負担が大きく難しい。利用者の安全に配慮した上で必要な修繕を行い使用する。

②幅広く利用されている。今後施設のあり方や設置場所等を教育委員会や関係団体とも協議して行く。

③保健福祉会館は各種検診などの検診センター機能は残す。また、空いたスペースを絵本館の移設や社会福祉協議会による活用などの意見もあり検討して行く。

問

再整備の提案として、文化福祉センター1階に絵本館、図書室、児童スペースにする。また、3階から図書室を1階にすることで、2階までのエレベーターの設置で済むので費用負担が少なく実現できる。

文化福祉センター1階にあるデイサービス機能を保健福祉会館に移す。それにより福祉行政の一元化を図り利便性、経済性を実現できると思うがいかがか。

町長

前回も保健福祉会館に絵本館はどうだという提案もあったが、その後に社会福祉協議会から、そこを一体的に文化福祉センターから移して機能的にしたいという声も聞いている。

庁舎内部でもそれぞれ機能的、あるいは役割についての集約化について検討している。

方向を整理して、関係団体も含めて、機能的、予算上一部改修も

含めて、効率的で安くできるということが見込まれれば、対応していく。

関係団体ともしっかり協議し、今年度中には方向を出していく。